

◆2024年6月からの『オール讀物』刊行予定変更について

文藝春秋では小説誌『オール讀物』を、2024年6月より隔月刊誌として刊行させていただくことといたしました。

【現在～2024年5月発売6月号まで】

毎月22日発売（3月と9月は合併号のためお休み）

【2024年6月以降】

7・8月合併号（6月発売）、9・10月合併号（8月発売）、11・12月合併号（10月発売）、1・2月合併号（12月発売）

【2025年以降】

隔月刊（年6回）偶数月22日発売

1930年に誕生した『オール讀物』は、池波正太郎「鬼平犯科帳」、夢枕獏「陰陽師」、石田衣良「IWGP（池袋ウエストゲートパーク）」など、多くの人気シリーズを生み出してきた日本でもっとも長い歴史を持つ小説誌であり、直木三十五賞の発表媒体でもあります。今後とも皆様のご愛読を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

*現在定期購読中の読者の皆様につきましては、刊行変更以降も現在のご契約冊数（10冊分）満了までご送付させて頂き、次回のご契約より年間6冊のご契約へ変更となります。

2024年3月22日
株式会社 文藝春秋
オール讀物編集部